

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成26年6月23日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者
住 所 兵庫県三田市けやき台3丁目1番地1
氏 名 三田市民病院 事業管理者 木西實
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 079-565-8000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三田市民病院
事業場の所在地	兵庫県三田市けやき台3丁目1番地1
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	病院
② 事業の規模	病床300床を有し、年間8.7万人の入院患者と16.6万人の外来患者が利用している。
③ 従業員数	565人
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	① 病室・診察室 廃棄物の発生・収集 ↓ 運搬 ② 中間処理場 焼却 ↓ 運搬 最終処分地 埋立

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
別紙のとおり	
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
① 現状	【前年度（平成 年度）実績】
	特別管理産業廃棄物の種類
	排 出 量
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の形状（鋭利なものかどうか等）によって排出容器（ポリ容器40L、20L、ダンボール箱45L）を分別し排出量増加につながるポリ容器での排出量を抑制し、ダンボール箱45Lでの排出を推進している。感染性のないものについては一般産業廃棄物として90Lビニール袋にて分別して廃棄する等分別を強化している。また、排出容器ごとの処分単価を各部署で掲示することによりコスト面からの排出抑制を促している。
② 計画	【目標】
	特別管理産業廃棄物の種類
	排 出 量
	（今後実施する予定の取組） 感染性廃棄物については病院の経費削減のためにも環境的側面からも削減することが望ましい。 しかしながら医療の高度化や感染対策などの観点から医療材料の増加・廃棄が進められており廃棄物量の増加は止むを得ない面があり、安全面を重視すると減量は難しい状況です。このため前年実績から増加させないことを目標としています。排出容器ごとの処分単価の掲示は今後も続けていきます。
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項	
① 現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 感染性廃棄物であるため、廃棄物の素材による分別は実施していない。ただし廃棄物の形状（鋭利なものかどうか等）によって排出容器（ポリ容器40L、20L、ダンボール箱45L）を分別し排出量増加につながるポリ容器での排出量を抑制し、ダンボール箱での排出を推進している。
③ 計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 上記の分別をさらに徹底し廃棄物排出量の削減に努める。注射針等においても廃棄ボックスを利用するなどポリ容器での排出をできる限り低減させるよう努めている。また感染性・非感染性との分別についても情報収集を行い、さらなる徹底をはかっている。

(第3面)

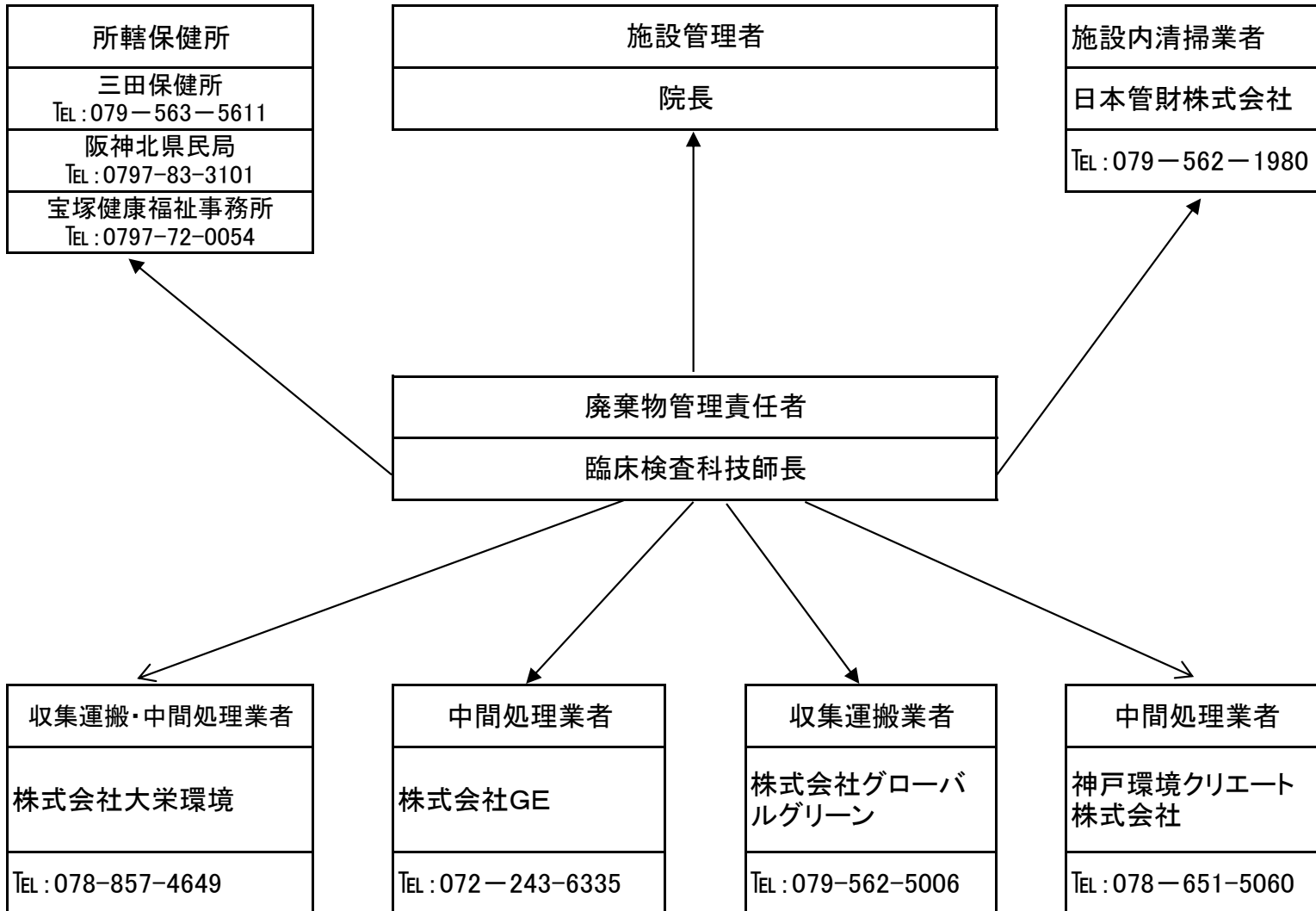
自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
			該当なし
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
			該当なし
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	該当なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託業者の営業担当者は2週間に1回以上来院しており、院内のゴミ回収場所の現状確認や、病院担当者との調整会等を実施し、情報伝達や問題点、改善点の協議を行っている。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託業者担当者の院内のゴミ回収場所の現場確認や調整会等は今後も続けていく。</p> <p>今年度は排出容器、ゴミ袋の見直し等を検討し、より高レベルな廃棄物管理を目指したい。</p>		
※事務処理欄			

緊急時の連絡体制



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○現状 前年度(平成25年度)実績

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
排出量	154.9t	0.09t	0.39t

○計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
排出量	154.9t	0.09t	0.39t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○現状 前年度(平成25年度)実績

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
全処理委託量	154.9t	0.09t	0.39t
優良認定処理業者への 処理委託量	154.9t	0.09t	0.39t
再生利用業者への 処理委託量		0.09t	
認定熱回収業者への処理委託 量	154.9t		
認定熱回収業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量			0.39t

○計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
全処理委託量	154.9t	0.09t	0.39t
優良認定処理業者への 処理委託量	154.9t	0.09t	0.39t
再生利用業者への 処理委託量		0.09t	
認定熱回収業者への処理委託 量	154.9t		
認定熱回収業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量			0.39t